

◆平成28年度の実施事業

■ 平成28年度定時総会（平成28年9月23日（金）実施）

小山高専地域連携協力会講演会・定時総会・交流会が開催され、協力会 会員・高専教職員合わせて 約 120 名が参加して、小山高専学内にて 小山高専学内にて 定時総会が 開催されました。

講演会では、国立高等専門学校機構 理事 紀 聖治 様から「高専の新しい未来を切り拓き地域発展の柱のひとつに」—断絶的環境変化を乗り越えて— と題し、高専機構を取巻く現状や地域発展・産学連携の考え方などの内容で基調講演をいただきました。

また、小山高専活動報告として、電気電子創造工学科 鈴木真ノ介 准教授から「学生・教職員・地域住民を対象としたトータルエデュケーションの実践」。また、学生発表として国際交流活動の内容で「ISTSでの学び」を行いました。

定時総会後は、場所を移しての交流会を開催し大いに盛り上がりました。



■ 第1回 技術者育成道場 「女性向けセミナー」(平成28年12月20日(火)実施)

技術者育成道場は、会員企業の幅広い人材を育成することを目的として、年に4回開催しております。第1回目は、「女性向けセミナー」と題して(株)あしぎん総合研究所 経営サポート部 野内比佐子様から、女性の豊かな感性を活かして、物事を論理的に解決していくロジカルシンキングについてセミナーをいただきました。当日は小山高専教職員を含めて22名の参加があり、自らの業務上の問題点などを含めたグループワークを行うなど、闊達で有意義なセミナーとなりました。



■ 第6回 機器セミナー「光電子分光装置(XPS)・施設公開(平成28年12月22日(木)実施)

今回は第6回として、光電子分光装置(XPS)の説明と操作実演を、物質工学科准教授 渥美太郎先生からいただきました。参加した6名の方々も装置を体験することができ、より一層理解を深めることができました。その後の研究室見学においては、実際の教育研究の現場を見ることができ、参加者の方からたくさんの質問をいただきました。小山高専が保有する機械設備や、実際の研究室の様子など、会員の皆様にもより深い理解をいただくことが出来ました。



■ 小山高専物質工学科学生による会員企業工場見学会（平成 29 年 1 月 23 日（月）実施）

物質工学科 3 年の学生約 40 名と教員 1 名が、小山高専地域連携協力会員企業の旭化成カラーテック株式会社とグラクソ・スミスクライン株式会社を訪問しました。現地では業務内容等のお話を受け、学生達にとって働くことの目的・意義を深く考えるよい機会となりました。また、本校卒業生達の活躍する姿をみることもできました。



■ 第 2 回 技術者育成道場 「管理職向けセミナー」（平成 29 年 2 月 9 日（木）実施）

第 2 回目となる技術者育成道場は、「管理職向けセミナー」と題して、株式会社あしぎん総合研究所 野内 比佐子 氏を講師としてお招きし、これからの社会に必要な『働き方改革』についてお話をいただきました。協力会員からは 20 名の参加がありました。

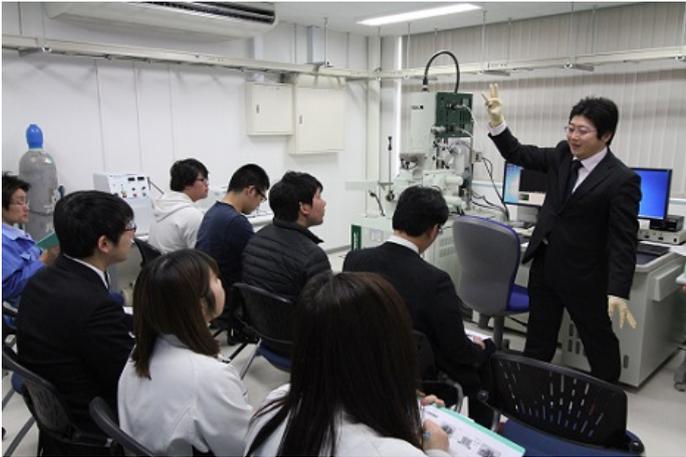
これまでの日本における労働のあり方と現状、そして今後の展望を比較し、新時代の幕開けと改革の必要性を実感させられるセミナーとなりました。

セミナーに関するアンケートでは、「取り組んでみたい」、「導入したい」という声もあり、参加いただいた企業様にとって非常に有意義な内容となりました。



■ 第7回 機器セミナー「走査電子顕微鏡 (FE-SEM)」(平成 29 年 2 月 22 日 (水) 実施)

第7回となる本セミナーでは、走査電子顕微鏡 (FE-SEM) にスポットを当て、日本電子株式会社様に実演を交えた講演を行っていただきました。当日は本校の学生を含め9名の参加があり、小山高専の設備について、理解を深めることができました。今回は初級編ということで機器の基本的な使い方を中心とした内容となっており、実際に参加者の方々に機器を動かしてもらった場面もありました。また、今後はより難しい試料を分析する応用編のセミナーを計画しています。



■ 小山高専 企業概要説明会 (平成 29 年 2 月 23 日 (木) 実施)

小山高専の学生に対して、地元の企業を知ってもらい将来の進路を考えてもらうキャリア教育の一環として企業概要説明会を開催し、今年度も会員企業の参加募集をいたしました。今回は会員企業様のみを対象とし、49社と多くの企業の方々にご参加いただきました。また、1～3年の学生も説明会に参加し、広い視野を持って地域の企業に目を向け、様々な職種、業種、キャリア形成を知る良い機会となりました。4年生の学生や専攻科生の学生にとっても自分の将来を深く考える場となり、社会人になるという自覚を改めて認識することができました。



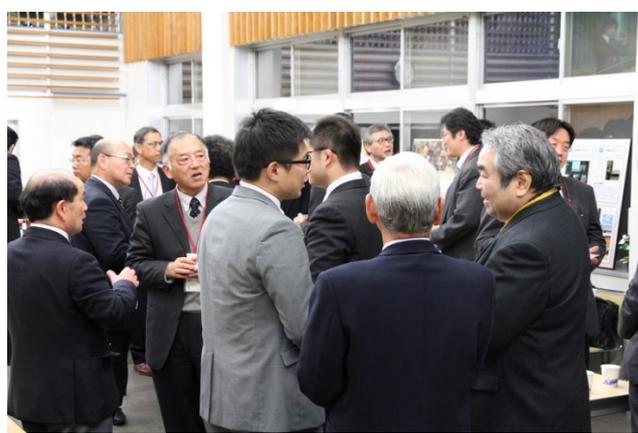
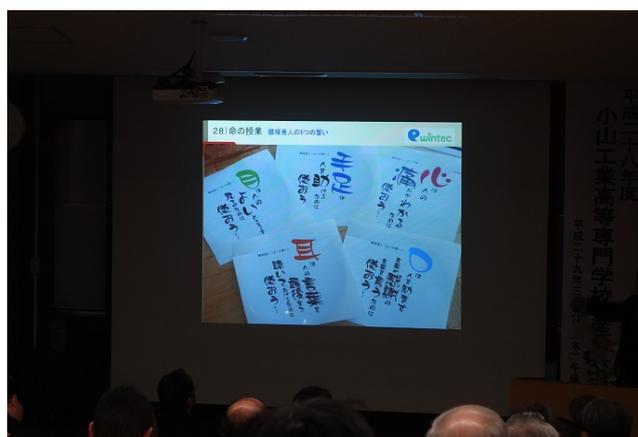
■ 小山高専産学交流会（平成 29 年 3 月 9 日（木）実施）

会員企業に加え、一般の企業の方々もお呼びして小山高専産学交流会を行いました。当日は小山高専の教職員を含め、約 140 名の参加がありました。第一部の基調講演では、勝電気工業株式会社 代表取締役 蛭沢 勝男 氏をお招きし、「地域に根差した高専の活用法 ～3無（人、モノ、金）でも取れた日米特許！～」をテーマに講演を行っていただきました。

続く小山高専活動報告では、「PBL 型インターンシップ報告」と題して、株式会社大地のかほり様、株式会社福祉用具総合評価センター様に訪問した学生からインターンシップ体験の報告がありました。

また、小山高専の事例発表には、物質工学科 高屋 朋彰 助教による「栃木県産プロバイオティクスを用いた地域ブランド乳製品の開発」と題して研究発表が行われました。

第二部の情報交換会では、来年度の就職担当・インターンシップ担当教員の紹介があり、盛況のうちに終了しました。



■ 教職員向け企業見学会（H29.3.16（木）実施）

今回の企業見学会は教職員 10 名の参加者を集め、会員企業である株式会社ミットヨ宇都宮事業所を訪問しました。見学会では、会社概要について説明をいただいた後、ノギス及び三次元測定器の生産現場を実際に見学させていただきました。その後の質疑応答では参加者から多くの質問があり、大変有意義な見学会となりました。



■ 第3回 技術者育成道場 「情報セキュリティ講習会」(平成29年6月6日(火)実施)

第3回目となる技術者育成道場は、情報セキュリティの危機対応をテーマに講習会を行いました。

(講師：小山高専教育研究技術支援部 佐藤智一氏、井手尾光臣氏 他3名)

講習会の前半では「最近のウィルス状況とインシデント事例」について説明があり、後半は実際にインシデントが発生した際の初動をイメージする訓練としてトレンドマイクロ社製のボードゲームを使用したロールプレイを行いました。ロールプレイでは参加者同士の議論や意見交換が活発に行われ、最後に記者会見形式の発表を行い終了しました。



■ 高専学生向け企業見学会（平成 29 年 7 月 3 日（月）実施）

今回の学生向けの企業見学会では、機械工学科 3 年の学生約 40 名が、三桜工業株式会社 古河事業所を訪問しました。見学会は会社概要説明・工場見学・質疑応答の後、無事終了しました。学生が自身の今後のキャリアを考える上で貴重な 1 日となりました。



■ 第 4 回 技術者育成道場

「講演：中小企業の現場におけるノウハウについて」（平成 29 年 7 月 20 日（木）実施）

第 4 回目の技術者育成道場は、小山高専地域連携協力会 副会長 八木 氏（株式会社シンデン 代表取締役）による「中小企業の現場におけるノウハウについて」と題した講演会を開催しました。当日は、会員企業から 22 名の参加者がいました。八木様のユニークなお話の中で、合理的な思考や行動について紹介があり、講演後の質疑応答では積極的な質問もみられました。終了後のアンケートでは「興味深い」「独特な話でリフレッシュできた」等のご意見をいただき、有意義な講演会となりました。

